

平成25年2月12日
住宅都市局大学移転対策部九大跡地計画課

市政記者各位

(※九州大学記者クラブ同時提供)

「九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン」について
九州大学総長と市長が提言を受けます

九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会により、箱崎キャンパス跡地の計画的なまちづくりと円滑な跡地処分に向けた基本的な枠組みを示す、将来ビジョンをとりまとめていただきました。

この度、下記のとおり、九州大学総長及び福岡市長が検討委員会から提言を受けますので、お知らせいたします。

記

1. 日 時：平成25年2月19日（火）11時00分～11時20分
2. 場 所：九州大学箱崎キャンパス内（東区箱崎6-10-1）
本部特別応接室（本部第一庁舎2F）
3. 出席者：
提言者）九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会
出口 敦 委員長（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）ほか
受取側）九州大学総長 有川 節夫
福岡市長 高島 宗一郎

問い合わせ先）

住宅都市局大学移転対策部九大跡地計画課

担当：林、井上（内線 2901）

電話：092-711-4088

FAX：092-733-5011

九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョンの提言について

1. 提言の概要

九州大学統合移転事業に伴う箱崎キャンパス跡地の計画的なまちづくりと円滑な跡地処分に向けた基本的な枠組みを検討することを目的とし、「九州大学箱崎キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」を平成24年3月に設置し、計5回の委員会を開催。

今回、同委員会により将来ビジョンが作成され、九州大学総長及び福岡市長が提言を受けるもの。

2. 検討委員会

・地元代表(周辺4校区)、学識経験者、関係機関、九州大学、福岡市等の総数20名で構成。

学識経験者	東京大学教授(都市計画) 九州産業大学教授(経済学) 九州大学教授(都市・地域経済学)	関係機関	財務省福岡財務支局 国土交通省九州地方整備局 福岡県企画・地域振興部 日本政策投資銀行九州支店 都市再生機構九州支社
民間有識者	福岡地域戦略推進協議会 九州経済調査協会		
地元代表	周辺4校区代表 (箱崎、東箱崎、松島、筥松)	九州大学	新キャンパス計画推進室 企画部
経済界	九州経済連合会 福岡商工会議所	福岡市	総務企画局長 住宅都市局長

3. 将来ビジョンの構成

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. 将来ビジョン策定の目的 | 6. 都市基盤整備の考え方 |
| 2. 優位性と課題 | 7. 空間整備の考え方 |
| 3. まちづくりの方針 | 8. 将来構想 |
| 4. 導入機能の考え方 | 9. 跡地利用(処分)の考え方と今後の検討課題 |

4. 将来ビジョン策定までの流れ

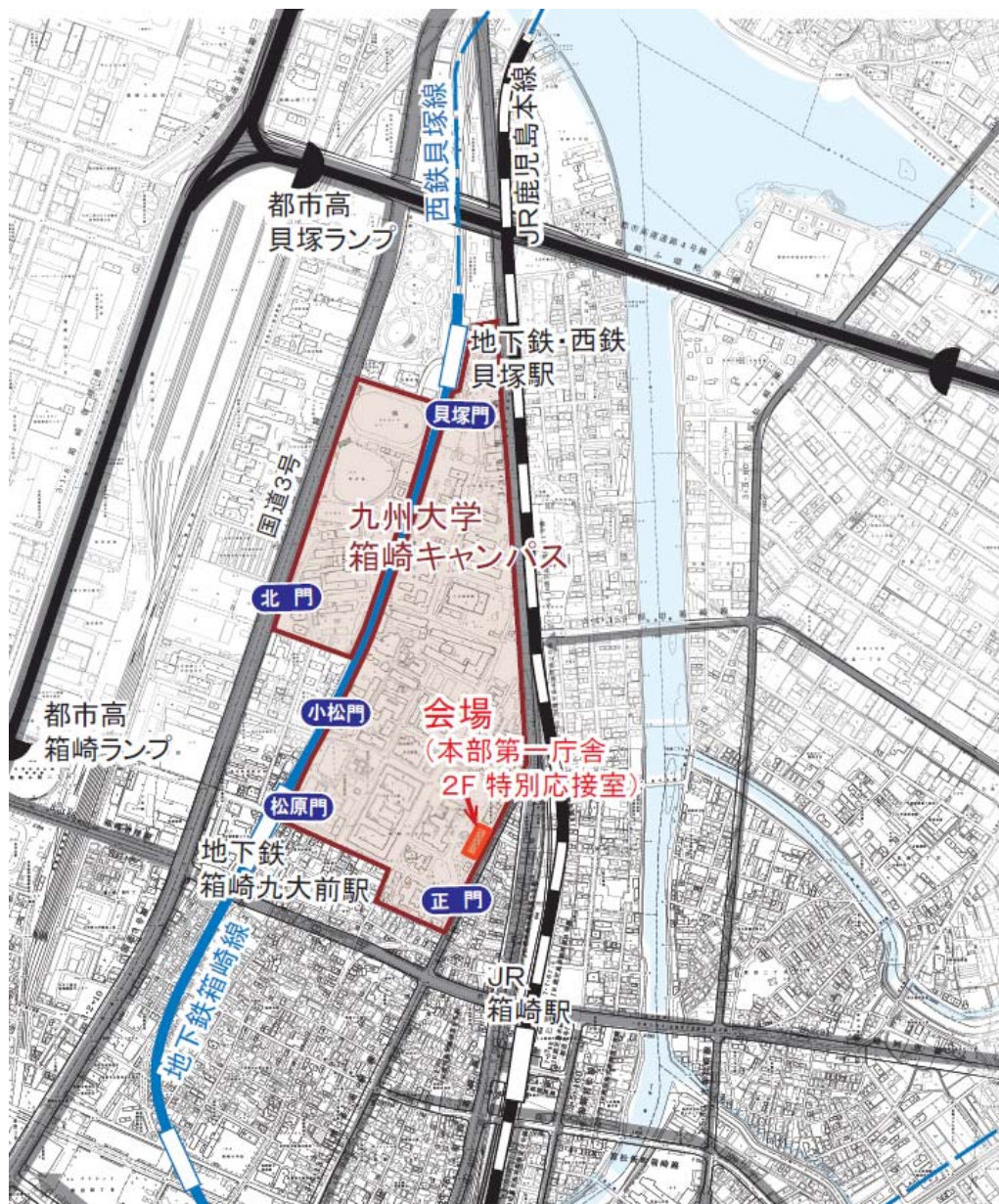
H24年 3月25日：第1回検討委員会

※以後12月までに計5回委員会を開催

H24年 8月27日～9月26日：市民意見募集（「まちづくりの方針（案）」について）

H25年 2月：九州大学総長、福岡市長へ提言

会場までのアクセス



場 所：九州大学箱崎キャンパス内 本部第一庁舎2F 特別応接室
(東区箱崎 6-10-1)

- JR鹿児島本線 「箱崎駅」下車
- 地下鉄箱崎線 「箱崎九大前駅」下車
- 西鉄貝塚線 「貝塚駅」下車